

## 水素分野におけるグローバルな連携や水素サプライチェーンの形成を推進する団体 『水素バリューチェーン推進協議会』に参画

12月7日(月)に団体設立、ワーキンググループ活動等に参加していきます

株式会社セブン&アイ・ホールディングス(本社:東京都千代田区、代表取締役社長:井阪 隆一)は、12月7日(月)に設立される『水素バリューチェーン推進協議会』に参画いたします。

昨今、世界各国で水素社会実現に向けた取り組みが加速する中、日本においては、2017年に水素基本戦略が決定されてから、水素・燃料電池戦略や戦略ロードマップ、水素・燃料電池技術開発戦略が策定されてきました。

『水素バリューチェーン推進協議会』は、サプライチェーン全体を俯瞰し、業界横断的かつオープンな組織として、社会実装プロジェクトの実現を通じ、水素社会の早期構築を目的とする団体です。

当社は、セブン&アイグループの環境宣言『GREEN CHALLENGE 2050』に基づき、主に物流分野における省エネルギー・CO2削減の取り組みの一環として、水素の利用を促進したいと考えています。「流通小売りグループ」の立場として、この推進協議会のワーキンググループに参加し、企業や団体の皆さまとともに、水素利用の可能性について模索してまいります。

セブン&アイ・ホールディングスは、今後も様々な取り組みを通じ、豊かで持続可能な社会の実現を推進してまいります。

### <『水素バリューチェーン推進協議会』の概要について>

◆設立日 : 2020年12月7日(月) ※設立記念イベント

◆参加企業 : ※参加企業等は順次追加される予定です

<理事会員> 岩谷産業(株)、ENEOS(株)、川崎重工業(株)、関西電力(株)、(株)神戸製鋼所、(株)東芝、  
トヨタ自動車(株)、(株)三井住友フィナンシャルグループ、三井物産(株)

<一般会員> (株)セブン&アイ・ホールディングス 等

### <ご参考>

#### ◆セブン&アイグループの環境宣言『GREEN CHALLENGE 2050』



- ・2019年5月8日にセブン&アイ・ホールディングスが発表。
- ・お客様やお取引先様をはじめ全てのステークホルダーの皆様と共に“豊かで持続可能な社会”の実現に向け取り組んでいくことを宣言。
- ・4つのイノベーションチームを立ち上げ、グループ横断での対応を推進。
- ・URL : <https://www.7andi.com/company/news/release/20190508.html>